

新年のごあいさつ



金ヶ崎町長 高橋 由一

新

年あけましておめでとうございます。本年が皆さまにとって希望溢れる年となりますことを祈念申し上げます。年末の大雪、さらには新型コロナウイルス感染拡大の異常事態のなか、心落ち着かない状態ではなかった方も多かったのではないかと考えております。町民の皆さまにおかれましては、これまで町内で一人の感染者も出さずことなく新年を迎えたことは、皆さまの日頃の徹底した感染予防対策の結果であり、皆さまの努力に感謝を申し上げます。

さて、このたびの大雪によるビルハウスの損害は金ヶ崎町だけでなく現時点で60棟を超え、農業場、牛舎等の損害・崩壊等の被害が拡大しております。大雪により被災された皆様方に一日も早い復旧・復興、新しい春に向けての対策が整うことを心からお祈りするとともに、町も国や県、JJA、関係機関とともにこの緊急事態に迅速に対応してまいります。また、そういう状況で非常に慌ただしく大変な中ではございますが、今年こそ新型コロナウイルス感染症の

築されると考えております。

これからは小中学生が黒板を使わずタブレットで勉強する、家庭でもデジタル教育を通じて新たな学習スタイルの確立へと時代は突入していくとっております。そういう先進的な時代に対応できる人材育成に、金ヶ崎町もいち早く取り組むべく環境を整えてまいります。

そして、5Gといわれる新しい通信体制に対応できる行政システムもこれから求められてきます。金ヶ崎町でも、画面を通じながら会議、コミュニケーションができるような流れが始まります。これからの情報社会に対応できる新たな環境づくりを展開していくことが、次の世代につながるまちづくりの第一歩であると考えております。

そしてまた、金ヶ崎町は東北を代表する産業集積地でございます。それをさらに発展させる意味におきまして、脱炭素、いわゆるカーボンニュートラルへの取り組み、その第一歩が水素ステーションであると思っております。水素を供給できる体制の整備はすぐには難しいことはいっぱいあると思

ワクチンにより感染拡大が収束に向かう良い年になることを祈っております。

さて、令和3年は、町が取り組む「第十一次総合計画」が新たに始まる年でございます。計画の将来像は「人と地域が支え合うまち」です。人、地域を育て、金ヶ崎町らしい魅力と自信、将来に向けた発信力のあるまちを作ってまいります。そういう願いが計画に込められております。そして、この計画の大きなテーマの一つが「新しい時代に対応する」ということです。新しい時代に対応することが今、私たちに求められており、コロナ社会とどう向き合うかという大きな命題です。私たち行政は、ウィズコロナの社会においても、萎縮することなく、新しい情報社会に対応する力を、町民の皆さまと一緒に作って作り上げていきたいと考えております。その中で、悲願でございました、町内全域光ファイバー整備の実現に達することができました。光ファイバーを通じて情報インフラを整備することにより、町民と行政の一体的な新しい時代の流れと生活様式が構

いますが、企業関係団体と一緒に、この取り組みを進めながら脱炭素、CO2削減に取り組んでまいりたいと考えております。

そのなかで、産業力を高めるためには、企業誘致とそのための用地が必要であります。今、金ヶ崎町では国道4号の拡幅に併せて周辺開発が進められております。三ヶ尻地区の旧土日ジャンボ跡地をはじめ、工業団地内でも土地の活用拡大が進められ、土地の稼働率が一層上がると思っております。

私は、企業の誘致、雇用の拡大、そして若者が働けるまち、こういうまちを目指さなければ成長性・発展性のあるまちができませんと考えております。今後も土地の有効活用を図りながら、あらたなる産業基盤の整備を行い、将来を見据えた成長力のある事業運営をしてまいりたいと考えております。

最後に、皆さんの元気、まちの元気、そして将来につながるまちづくりになりますこと、皆さまと共に歩むことをお願い申し上げます。改めまして、令和3年よろしくお願ひ申し上げます。

※表彰式（1月6日）での年頭あいさつの要旨

令和2年 金ヶ崎町 十大 ニュース

令和2年1月から12月までに町内で起きた印象的な出来事をお知らせします。

1 新型コロナウイルス感染症により各事業が中止・延期に、経済対策をはじめ、子育て世代などを中心とした各種支援策を実施



2 金ヶ崎町民憲章制定50周年記念碑建立・除幕式開催



3 認定こども園南方幼稚園開園

4 町内初のネーミングライツ導入により、森山総合公園野球場の愛称が「しんきん森山スタジアム」に！

5 「子供の読書活動優秀実践図書館」として、金ヶ崎町立図書館が「文部科学大臣表彰」を受賞

6 トヨタのコンパクトカー生産工場としてさらに拠点化が進む「新型ヤリス、ヤリスクロス」が岩手工場からラインオフ

7 子育て世代包括支援センター開設、在宅子育て応援金および児童扶養手当受給者世帯への臨時特別給付金など、子育て世代の支援を強化

8 岩手県町村議会会広報コンクール3年連続特選（第1位）、全国町村議会会広報コンクール15年連続入賞で優秀賞（第2位）に輝く

9 六原地区の基盤整備事業完工、大森・鳥の海上地区の基盤整備事業着工

10 交通死亡事故ゼロ 2力年達成